

現場指導者に役立つ指導方法 その3、(職域言語能力編)

日本語能力がなければ、専門用語も知識も理解できない！！

- ※ E P A 関係者からの声を聞くと、「日常会話ができるから、日本語力はある」とか、「職場の意思疎通ができるから、大丈夫」などの声が多数弊社に寄せられている。
- ※ しかし、二年目を迎えて、「国家試験受験対策が現場ではできない」とか、「専門学校に入れて、専門知識を学ばせる」などの声があり、受験結果をみると、その声を発した施設は、不合格となっているのが実態だ。

- ※ 専門用語と専門知識には漢語が多く、日本人にとっても難解な言語だ。さらに、受験者の母国での知識と日本特有の知識とは「概念が違う」ために、対訳した場合には、誤った理解となることを知るべきだ。
- ※ 職域言語能力を養うためには、「日本語を日本語で考える能力」が絶対に必要だ。その理由は、「用語の概念」が違うために、認識させる必要があるからだ。

1、【「職域言語能力を養う」ための必要条件とは何か？！】

1、「職域言語能力」とは？

- 全ての職業には必ず、職種によって特殊な用語の使い分けとか、言い回しなどがある。看護・介護分野においても同様にそれがあてられ、部外者が聞いても意味が分からない用語などがあり、職域独自の隠語となっている。
- 看護・介護分野でしか使われない用語や言い回しなどを、受験者に理解させなければ業務遂行上において不確実で、不正確な行動を受験者はとってしまう。その行動は、最悪の場合、患者や利用者に精神的、または、身体的な悪影響を及ぼし、中には生命に関わる事故にも通じてしまうこととなる。
- 即ち、「職域言語能力」とは、業務遂行上において最低限の正確な「意思疎通能力」をいい、絶対習得しなければならない。

2、「職域言語能力を養う」ための必要条件とは何か？

- 表1【言語領域図】を見れば一目瞭然だ。即ち、職域の中で使われる言語の3分の1強は、基礎言語領域であり、また、3分の1強は、生活言語領域であることを考えると、その職場で用いられる特殊な用語の比率は、残りのわずか、3分の1以下でしかないことが明白だ。(表1参照)
- 入職一年目から、受験者にとって難解な専門用語と専門知識の学習をさせたり、基礎言語能力と生活言語能力がない受験者を、専門学校などに通学させたりすることが、いかに無効な方針であるかが、これで明白に理解できるはずだ。

3、業務で使う専門用語の比率は、どの程度か？

- 職域言語能力とか、専門用語並びに専門知識などといえば、非常に小難しく感じる人が多い。しかし、冷静に介護領域の専門用語を分類してみると、表2の比率となっていることが分かる。表2は、あくまでも過去の国家試験問題で使われた用語の範囲だが、それは、職域で日常使われている比率と、さして大きな差はないといえる。(表2参照) によって、受験対策を効率的、且つ効果的に指導しようとするならば、表2の比率を念頭に置くことが必要だ。
- 全国の施設指導者の大半が、「漢語中心主義」に陥ってしまっている。さらに、その指導方法は「暗記法」だ。特に重要視しなければならない和語は、ほとんど受験者が既に知っているつもりとなっていることが、最大の課題だ。

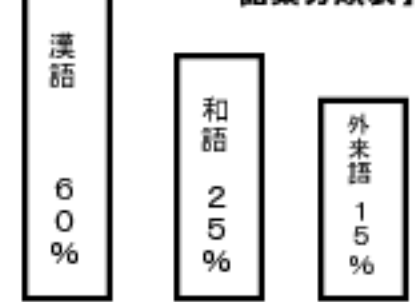
表1 【言語領域図】



- ※ 職域言語領域は、全体からみると、3分の1以下を占めているに過ぎない。基礎・生活言語能力があれば、職域言語に対する類推力を使って、理解力を促すことができることに注目。

- 職域言語能力を養うためには、受験者が十分な基礎力と、生活言語能力を身につけた段階からでなければ、ただ、受験者の大脳を混乱させるだけにしか過ぎない。即ち、外国人に職域言語能力を身につけさせるためには、言語習得段階を経た上で、専門語彙と知識を養う手順が絶対必要な条件となる。
- 確実に合格させたいければ、月報 77 号で紹介した【3か年学習計画表】を着実にこなすことが、「職域言語能力を養う」ための必要条件となることに、注目すべきだ。

表2 【介護国家試験問題の語彙分類表】



受験者にも渡して、「読み聞かせ」をして下さい。

II、【 専門用語を理解するための日本語能力とは何か！ 】

1、日本語は三つの言語より成立していることを認識するべき！！

● 表3【日本語の構成図】をみると、3種類の言語で、日本語が成立していることが理解できる。専門用語は漢語と外来語が多く使われており、特に漢語の熟語漢字の比率が高くなる。外来語の原語は、英語の比率が高いが、読みが日本語音化しているのが特徴だ。

● 専門用語を理解するためには、熟語漢字の意味が理解できる方法を習得しなければならない。しかし、受験対策時における学習では、熟語漢字じたいを丸暗記する方法が取られており、「意味理解するための方法」を教えらるる指導者は、ほとんどいない。

2、熟語漢字を理解するには、「訓読み漢字」に対する理解が不可欠！

● 「訓読み漢字」には、意味を表す音が必ず含まれており、「訓読みの中に意味ありき」といわれる文字だ。その使い方は送り仮名を伴う。即ち、「訓読み漢字」が分かれば、熟語の意味を理解できる。

● 2文字漢字以上の熟語を理解するためには、偶数の単位で分解することだ。基本となる熟語の語彙理解をするためには、分解して、訓読み化させることが、重要な方法だ。
(表4参照)

3、二文字漢字熟語以上は、偶数漢字と奇数漢字とに分類できる！

● 漢語は基本的に漢字二文字で作られており、熟語漢字と言え、二文字を単位として連なる「偶数漢字」を思い浮かべるのが、日本人だ。しかし、表4【漢字熟語の規則性】をみれば、二文字以上の漢字の連なりで、「一つの物事を表す言葉」として、特に専門用語で使われることが多い。

● 受験者にとって、二文字以上の漢字熟語の意味を理解することは、非常に難しい学習となっているのが現状だ。しかし、表4の規則性を理解させれば、例えば多数の漢字が連なった熟語であっても、「熟語分解」をして、その意味を類推しながら理解する能力を身につけることができ、その語の意味理解が可能だ。

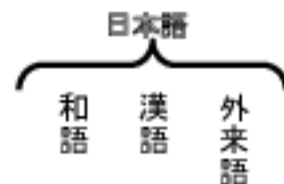
4、基本漢字から「熟語漢字の規則性」に気づかせることが重要！！

● 二文字熟語漢字の構成は、①音+音読み ②音+訓読み ③訓+音読み ④訓+訓読み の四つに分類できる。上記の分類で「訓読み」としているものは、音読みをするが、訓読みができることをいう。国家試験問題で使われる二文字熟語漢字は、②と③が多くあり、①の数は少ない。故に、訓読みが理解できていれば、二文字熟語漢字を分解して、語彙理解できることに気づくべきだ。①の場合は、完全な輸入熟語で、中国の概念を借用した形で、日本語の概念にあてはまる語だ。

● 表4は、複数の概念を複合させて表現したい時に使う熟語の種類を表している。特に3～5までの熟語は、基本となる熟語の概念と、関連する概念を表した熟語とで、複合した事柄を表現したい時に使われる熟語漢字だ。

● 3～5までの熟語漢字に対しては、日本人でも基本の熟語の意味理解が曖昧であれば、複合された場合には、さらに、不明確な概念となるために、理解することが難しい語だ。

表3【日本語の構成図】



- ※1、和語は、大和言葉をさしている。そのために、和語の音を聞くだけで「何を表しているか」が分かる。即ち、音の意味を表す言葉が和語と定義される。
- 2、漢語は、漢字とともに中国大陸から輸入された言葉で、和語の音出しとは全く異なり、中国音が残る。そのために、音だけを聞いても意味が分からないことが特徴だ。これを「音読み」という。
- 3、外来語は、漢語以外の外国語が日本語化した言葉だ。現代の外来語の中で比率が高いものは、英語だが、生活用語の中には、オランダ語とかポルトガル語等が固有名詞の中に多くあるのが特徴だ。
- ※ 構成図は、「日本語の語系列」を表したもので、職域言語領域では漢語と外来語が多く使われているように思われがちだが、「文意と文脈」を理解するためには、和語に対する理解がなければ、読解力はないことを認識することが重要。

- 「奇数漢字」の特徴は、熟語の位置づけ等をするために、熟語の前に一つの漢字をつける。これを「接頭語」という。また、熟語の後にその熟語の範囲や傾向等を表すために、一つの漢字をつける。これを「接尾語」という。
- この「接頭・接尾語」の意味と概念を理解させれば、「奇数漢字」は数多くの漢字で作られていても、「漢字・熟語分解」をすることで、難解な漢字の語彙理解が可能だ。この基本となるものが、「訓読み漢字」であることを指導者が理解して指導すれば、国家試験問題に出る専門用語の漢字については、【自学能力】で解決できる。

表4【漢字熟語の規則性】

- 1、語+語 ⇒ 二文字熟語
- 2、A語+熟語 ⇒ 三文字熟語
B熟語+語 ⇒ 三文字熟語
- 3、二文字熟語+二文字熟語 ⇒ 四文字熟語
- 4、A語+四文字熟語 ⇒ 五文字熟語
B四文字熟語+語 ⇒ 五文字熟語
- 5、二文字熟語+二文字熟語+二文字熟語 ⇒ 六文字熟語

【到達度試験】参加者の生の声

【一年目から参加ベトナム人・日本語が分かるようになった】

- 日本に来る前に、日本語能力試験N3に合格しているのに、大丈夫だと思っていた。でも、日本語の文を書けなかった。助詞が分からないので、日本人の話しを聞き間違えることが多かった。利用者さんの話も聞き取れなかった。今まで一生懸命勉強したのに、なぜ？
- 到達度試験は日本語を書くテストだから、難しいけれども、文を正しく今は書けるようになった。スカイプ授業で、助詞の使い方が質問できるので、よく分かるようになった。今は、だんだん日本語が正しく話せたり、書けたりが自分で本当に感じてきた。勉強が面白い。（愛知県・K施設）

【ベトナム人・日本語の勉強が楽しい！！】

- ベトナムで勉強した時は、先生の話聞くだけの勉強だった。そして、言葉の説明をたくさん受けた。日本に来てから、研修を受けた時も、ベトナムの勉強の仕方とあまり違わなかった。
- 頭の中には日本語が沢山あるけど、整理ができていなくて、ゴミ箱のようだった。でも、到達度試験に参加してからは、言葉のゴミ箱をキレイにすることができて、机の引き出しみたいに頭がスッキリした。だから、テキストを読むだけで、先生がいなくても勉強できるようになった。今は日本語の勉強が楽しくて、スカイプ授業が大好きだ。（高知県・N病院）

【二年間参加フィリピン人・大きな変化を実感！！】

- 施設に来る前までは、会話は英語でしていた。だから、研修の時、先生が話していることがよく分からなかった。また、先生の話が速くて、漢字も難しく、読めなかった。日本語の文を読むことも遅くて、変な発音だった。
- 施設に来て、日本語の勉強のスカイプ授業を受けてから、利用者さんや職員との会話が楽しくできるようになった。日本語の「文型」が分かるようになって、漢字も読めるので、今では、一人で介護の参考書も読めるようになった。夜勤もしている。（鹿児島県・T施設）

【インドネシア人・会議で褒められた！嬉しい！！】

- 今では会議に出席しても、スタッフの話の内容や上司の話等がよく理解できるようになった。そして、意見を言うこともできるようになって、スタッフから「いい意見だ」とか言われると、とても嬉しい。スタッフと同じようにされているので、仕事がとても楽しくて、満足している。
- 同期で来た友達と話をする、まだ、夜勤はしていないとか、介護日誌が書けないとか、会議には出席しないとか言う人が多いので、ビックリしている。どうしてそうなるのかなあ。（山梨県・M施設）

【二年目からの参加フィリピン人・文型が大切なのだ】

- 一年目は、職員と事業団のテキストを使って、専門用語や専門知識を勉強していた。言葉がいっぱい頭の中にあっただが、正しい文で話すことができなかった。そして、介護日誌の文を正しく書くこともできなかった。
- 二年目からは、到達度試験とスカイプ授業を受けるようになった。もう一度、日本語の「基礎」から勉強しながら、テキストに「文型」があるから、正しく日本語を話したり、書いたりできるようになった。今は日本語の勉強が楽しい。一年目から参加してたら、今はもっと分かったのに。（高知県・A施設）

【フィリピン人・今は日本語ができて、嬉しい！！】

- 到達度試験に参加するまでの日本語の勉強時間は、たくさんあったが、勉強は嫌いだった。その理由は、日本語の先生は、ただ言葉を説明するだけだったので、会話もできないし、日本語の文も書けなかった。今、その時間があれば、もっと日本語が上手になったと悲しんでいる。
- でも、この試験に参加して、今では頭の中がキレイになって、日本語の言葉の使い方等が良く分かり、面白い。特に、漢字が読めて、分かるようになって、新しい漢字を見ると、面白くて、楽しい。施設長がこの試験に参加させてくれて、とても良かったと思っている。（岡山県・U施設）

学習の仕方のアドバイス

- ★ 【受験者の声】を読めば、「三か年学習計画」の重要性がよく分かります。特に入職直後から到達度試験に参加した受験者は、ほとんど日本人と同等の受験能力と言語能力を身につけていることが分かります。
- ★ 到達度試験に参加する時期は、「二年目・三年目・足切り」であっても参加できますが、遅くなればなるほど、【受験対応能力・合格能力】が薄くなります。
- ★ 「三か年学習計画」を持つか持たないかで、人材育成が決定されます。是非、ご参加ください。

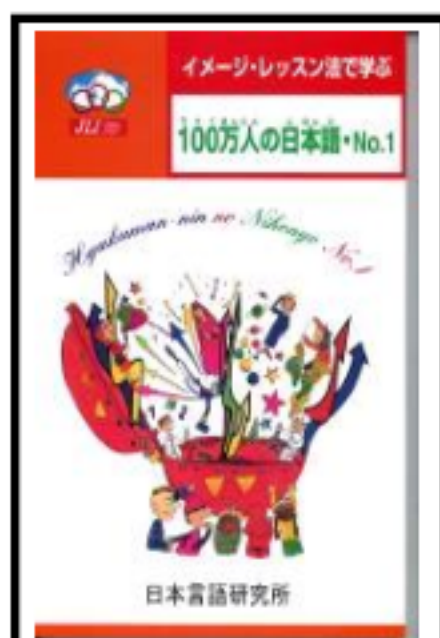
自学能力を養うための 適切な教材！！

- ① 視覚的に学べる
- ② 日本語の「規則性と用法」が学べる
- ③ 漢字も類推して読める
- ④ ストーリー性があり、体系的に作られている

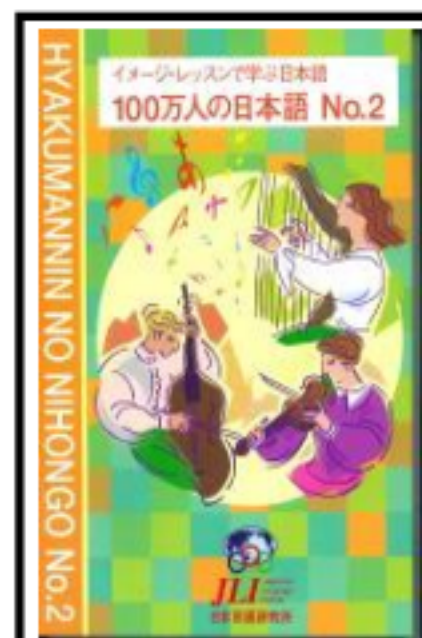
EPA学習支援
スカイプ・電話の両方で指導
ことばの研究所
電話：086-431-3481
FAX：086-431-3482
岡山県倉敷市庄新町 9-4-12

学習支援 主教材

基礎言語能力レベル



【テキスト「100万人の日本語 No.1」】
ひらがな・基本漢字の習得とともに、全ての言語活動の基本となる概念を形成し、名詞文・存在文・普通動詞文を無理なく学習できる構成となっています。(2805円)
※ 習得漢字数 310字～620字
※ 習得語彙数 520語～1560語



【テキスト「100万人の日本語 No.2」】
会社や学校、家庭内などあらゆる場面における会話を中心に構成され、社会生活に必要な抽象語を理解しながら、性別や立場による言葉の使い分けを習得できます。また、形容詞文学習により心情・語感表現力の基礎を築きつつ、各ページのコーナーで日本語のあらゆる規則性と用法を自学できます。(2805円)
※ 習得漢字数 420字～840字
※ 習得語彙数 570語～1,710語

生活言語能力レベル



【テキスト「100万人の日本語 No.3」】
日本社会に適應できる人間関係を理解して、目上の人に対する礼節を保つ表現力が身につきます。
論理的に文を組み立てた長文が書けると同時に、漢字熟語を使った要約文を書けるようになります。
仕事に関連する語彙を自分で辞書を引いて調べることができます。(3,300円)
※ 習得漢字数 850字～1,700字
※ 習得語彙数 1,110語～3,330語

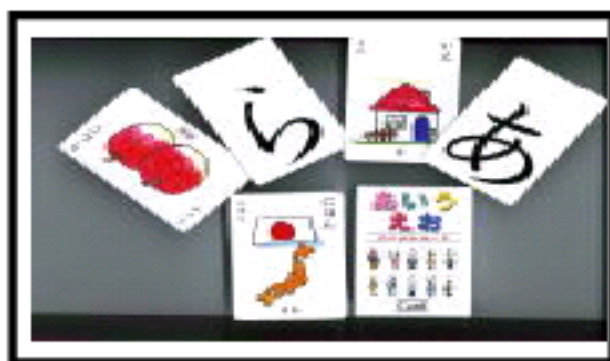
使ってみてビックリ！

教育効果の高さ

学習支援 副教材

基礎言語能力レベル

職員の手が掛からずに、
受験者だけで勉強できる教材



表面にはひらがな文字が一文字ずつ書かれており、裏面にその文字を使った語のイラストが色彩鮮やかに描かれています。

イラスト面には「ひらがな・カタカナ・漢字」の3種類でその言葉が表記されており、学習者が文字を比較しながら自学できるつくりになっています。基礎教育の日本語学習者に最適な内容になっています。

(1,155 円)



ひらがな文字の自学に最適な教材です。字形、書き順などの練習だけでなく、全ての日本語の基礎となる「しつもとこたえ方」に絶対必要な発話方法を、身近な事例を使って学習できるようになっています。社会生活に必要な最低限の語彙も同時に習得し、定着できるように作られています。

(1,980 円)



『100万人の日本語 No.1』に沿った構成となっており、文型・成文の習得をしながら効率的に漢字の読み書きが習得できるようになっています。

非漢字圏の学習者が漢字習得をする上で最適。

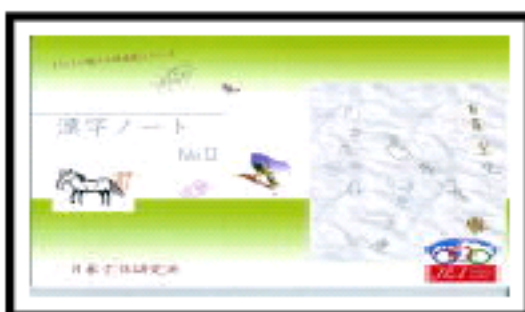
また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

生活言語能力レベル



カタカナ語彙を使った場面を表すイラストが各ページにあります。このノートは説明文と会話文が織り成されています。この場面を紹介する文は、外来語の理解とその育出し練習をしながら、練習問題によって読解力と文型の応用力を養えるようになっています。

(1,496 円)



『100万人の日本語 No.2』に沿った構成となっており、漢字習得と成文練習のみならず、読解力も同様に養えるように作られています。

漢字の「へん・つくり」の付録もあって、漢字の成り立ちに対する理解ができる内容となっています。

非漢字圏の学習者が漢字を習得する上で最適。

また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

◎ 到達度試験Aコース(独立型)

ことばの研究社

<自学能力養成型コース>

【一年目 到達度試験 初回レベル～Dレベル】

※ 【自学能力】を養うことを目的としたコースです。
言語能力は、日本人の中学2年生までの能力に達するようにプログラムされています。

※ 【自学能力】を養う教材を使用

主教材 ・「100万人の日本語No.1」

(日本語の規則性と用法育成用)

・「100万人の日本語No.2」

(中文読解と文脈理解育成用)

副教材 ・ひらがな絵かきど (瞬時反応能力育成用)

・ひらがなの一と (構文力育成用)

・カタカナノート (説明文・会話文の用法育成用)

・漢字の一と1 (基礎漢字と文型理解育成用)

・漢字ノート2 (熟語漢字習得育成用)

・手渡し教材随時

【二年目 到達度試験 Eレベル～国試3レベル】

※ 日本人の専門学校生と同等レベルの言語能力に達することを目的としたコースです。そのため、マークシート方式の国家試験問題の解答能力だけでなく、文書で解答できる能力が育成できます。

※ 主教材 ・「100万人の日本語No.3」

(日本語の運用と活用育成用)

副教材 ・手渡し教材随時

・国家試験過去問題集

【三年目 スカイク授業 5回(1回2時間)】

※ 日本人の社会人と同等レベルの言語能力を養い、国家試験合格を目的としたコースです。

※ 主教材 ・専門参考書

副教材 ・手渡し教材随時

・国家試験過去問題集

【指導内容】

① 職種に合わせた専門書の理解の仕方指導

② 類推力の育成で専門用語(熟語漢字)の対応指導

③ 要約力を養い実務能力の育成指導

【学習並びに、問題点を客観的に把握するために、以下の報告書提出し、現場の指導に役立てます。】

※ 【到達度試験】後は、毎回「考察票」を提出。

※ スカイク授業後は、毎回「授業内容報告書」を提出。

※ ※ 価格等の詳細については、メールでお問い合わせ下さい。

各段階の学習目標と、特徴

一 年 目	★基礎言語能力の育成 ①日本語の「規則性と用法」を理解させて、【自学能力】を養う。 ②1,755語の基本漢字が習得できて、日本人の中学2年生レベルの言語能力を養う。 ③会話力は、生活上に支障が無いレベルで、意思伝達能力は、話し相手と円滑にできる能力を養う。	●日本語能力を養う ①職場での会話力は、日本人の中学2年生レベルまで、できるようになる。 ②職員の指示を的確に内容把握でき、それに従って行動できるようになる。 ③読解力が身につくため、必要な日本語文の書類を読むことができるようになる。 ④簡単な業務日誌が書けるようになる。
二 年 目	★生活言語能力の育成 ①日本語の「運用力」を身につけ、正確な意思疎通力を養う。 ②仕事を自主的に行い、責任を持って業務を遂行する能力を養う。 ③日本語力を高校3年生レベルにし、夜勤業務に就ける能力を養う。	●国家試験受験能力を養う ①専門参考書の「技術編」を読み、文で答えられるようになる。 ②専門用語の漢字を「類推して読解」できるようになる。 ③自学で「過去問」ができるようになる。
三 年 目	★職域言語能力の育成 ①日本語を使った「業務実践力」を行える能力を養う。 ②会議等で意見を発言し、内容把握ができる能力を養う。 ③要約力を養い、会議等で的確なメモをとれる能力を養う。 ④日本人の社会人と同等レベルの言語能力を養う。	●国家試験合格能力を養う ①専門参考書の抽象問題領域「法律・日本事情等」が読解できるようになる。 ②日本事情の専門知識を体系的に把握して読み理解できるようになる。 ③マークシートの解答ではなく文書による解答ができるようになる。

◎ 到達度試験Bコース(併用型)

< おまかせコース >

【一年目 到達度試験(初回～Dレベル)+スカイプ】

※【自学能力】を養える【到達度試験】と対面教育ができる「スカイプ授業」を併用しています。

日本人の中学2年生までの能力に達するプログラムで、特に、正しい会話力が身につけられるコースです。

※【自学能力】を養う教材を使用

主教材・「100万人の日本語No.1」

(日本語の規則性と用法育成用)

・「100万人の日本語No.2」

(中文読解と文脈理解育成用)

副教材・ひらがな絵カード(瞬時反応能力育成用)

・ひらがなの一と(構文力育成用)

・カタカナノート(説明・会話文の用法育成用)

・漢字の一と1(基礎漢字と文型理解育成用)

・漢字ノート2(熟語漢字習得育成用)

【二年目 到達度試験(E～国試1レベル)+スカイプ】

※日本人の専門学校生と同等レベルの言語能力に達することを目的としたコースです。

スカイプ授業併用型なので、マークシート方式の国家試験問題の解答能力だけでなく、文章で解答できるようにプログラムしています。

※【自学能力】を養う教材を使用

主教材・「100万人の日本語No.3」

(日本語の運用と活用育成用)

副教材・手渡し教材随時・国家試験過去問題集

【三年目 到達度試験(国試2、3レベル)+スカイプ】

※日本人の社会人と同等レベルの言語能力を養い、国家試験合格を目的としたコースです。

日本人の職員と同等に業務ができるまでの能力に達するように、プログラムしています。

また、国家試験合格後でも、同じ職場で働く意欲を養うことも目的としています。

※主教材・専門参考書

副教材・手渡し教材随時・国家試験過去問題集

- 【指導内容】
- ① 職種に合わせた専門書の理解の仕方指導
 - ② 類推力の育成で専門用語(熟語漢字)の対応指導
 - ③ 要約力を養い実務能力の育成指導

【学習並びに、問題点を客観的に把握するために、以下の報告書を提出し、現場の指導に役立てます。】

※【到達度試験】後は、毎回「考察票」を提出。

※スカイプ授業後は、毎回「授業内容報告書」を提出。

※※ 価格等の詳細については、メールでお問い合わせ下さい。

各段階の学習目標と、特徴

一年目	★基礎言語能力の育成 ①スカイプ授業を併用するために、対面学習で、適切なプロの指導が受けられる。そのために、確実な日本語力が養える。 ②日本語の「規則性と用法」を理解させて、【自学能力】を養う。 ③1,755語の基本漢字を習得でき、日本人の中学2年生レベルの言語能力を養う。 ④会話力は、生活上に支障が無いレベルで、意思伝達能力は、話し相手と円滑にできる能力を養う。	●日本語能力を養う ①職場での会話力は、日本人の中学2年生レベルまで到達できる。 ②職員の指示を的確に内容把握でき、それに従って行動できる。 ③読解力が身につくため、必要な日本語文の書類を読むことができる。 ④簡単な業務日誌が書ける。 ⑤スカイプ授業は、受験者の表情を教師が読み取れるので、「本当に理解しているか、どうか」が判断でき、確実な言語能力がつく。
二年目	★生活言語能力の育成 ①日本語の「運用力」を身につけ、正確な意思疎通力を養う。 ②仕事を自主的にやり、責任を持って業務を遂行する能力を養う。 ③日本人の高校3年生レベルにし、夜勤業務に就ける能力を養う。 ④日常会話力が支障なく使える能力を養う。	●国家試験受験能力を養う ①専門参考書の「技術編」を読み、文で答えることができる。 ②専門用語の漢字を「類推して読み、意味理解」できる。 ③自学で「過去問」を解ける。 ④スカイプ授業併用型なので、問題・疑問が、その場で解決できる。
三年目	★職域言語能力の育成 ①業務の実践力を養う。 ②会議で意見を発言して内容把握でき、メモをとる能力を養う。 ③話の内容を的確に、まとめる能力を養う。 ④日本人社会人と同等レベルの言語能力を養う。 ⑤スカイプ授業なので日本人感覚の「語感・語調」を、正しくプロの教師が養う。	●国家試験合格能力を養う ①専門参考書の抽象問題領域「法律・日本事情等」が読解できる。 ②日本事情の専門知識を体系的に把握して、読み理解できる。 ③マークシートの解答ではなく、文章による解答ができる。 ④専門語彙と専門知識を自学できる。

【 国家試験受験能力到達度試験の特徴 】 EPA学習支援 こぼの研究社

【国家試験受験能力到達度試験】の特徴は、自学能力を養い、言語技能が並行的に伸び、受験者の対応能力が養えます。 教育効果は介護分野では、国家試験合格者を **3年間連続で、80%以上の実績を誇っています。** また、看護分野でも、EPA受験者全体の合格率が10%前後に留まっているのに対して、【到達度試験参加者】の合格率は、**55%**と高い水準を保っています。

これは、**受験者全体の合格率10%の5倍の高さ**を示しており、驚異的な合格率といえます。

※ 本試験は、あくまでも、専門領域で社会人として働ける能力を養うことを、重要視した学習方法です。

さらに、受験者が日常の業務の中で、日本人職員とのコミュニケーション能力をも身につけることができるために、介護施設や病院などで実践力のある要員として、育成することを目的としています。

※【到達度試験参加者】には、定期的に試験結果を「考察票」でお送り致します。「考察票」には、指導者用のために、具体的な指導方法を記しておりますので、安心してご指導頂けます。

レベル	合格基準	特徴	技能の種類	合格
3段階	75 % 専門学校卒の 言語能力	※ 国家試験に対する合格力と知識力を養う ◎ 国試問題に対する「文脈読解」と「要約力」 に対応できる学習をさせる。	★ 5 技能 ・ 瞬時反応 ・ 文脈読解力 ・ 要約力など	職 域 言 語 能 力 を 養 う
2段階	90 % 専門学校 2 年 の言語能力	※ 専門知識の活用力を養う ◎ 国試過去問を使った「漢字専門用語」（漢字 熟語）と「文脈読解力」に対応できる学習を させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応 ・ 漢字熟語力 ・ 文脈読解など	
1段階	90 % 専門学校 1 年 の言語能力	※ 専門知識の運用力を養う ◎ 国試過去問を中心とした問題で「読解力」 （語彙力・文意力）に対応できる学習をさせる。	★ 3 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	
F段階	85 % 高校 3 年の 言語能力	※ 専門領域の基礎力を養う ◎ 介護・看護の基礎知識を基に具体的な事例で 学習させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	生 活 言 語 能 力 を 養 う
E段階	80 % 高校 1 年の 言語能力	※ 日本語の「規則性と用法と運用力」を養う ◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 運用力が身につく学習をさせる。	★ 9 技能 ・ 文読解力 ・ 図読解力など	
D段階	75 % 中学校 2 年の 言語能力	◎ 日本語の用法を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 対応力 ・ 要約力など	
C段階	70 % 小学校 6 年の 言語能力	◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文脈力 など	基 礎 言 語 能 力 を 養 う
B段階 N2レベル	70% 小学校 4 年の 言語能力	※ 日本語の基礎知識を養う ◎ 日本語を表現するために必要な「基礎的な 知識とその使い分け」ができる能力を中心 として学習させる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 読解力など	
A段階 N3レベル	75 % 小学校 3 年の 言語能力	・ 構文力・読解力・文字（ひらがな・カタカナ・ 漢字）・助詞・接続詞の使い分けなど。	★ 13 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文字認知力 ・ 読解力など	
初回		受験者の現状の日本語能力を観る。		